

# ホームページで公開する作品を作ろう

## 第1回

うねうね動く絵を描こう



ネットワーク・SUGINAMI

2007年2月24日

## はじめに

皆様、こんにちは！ ここの講習会によろこそ！  
これからパソコンの活用方法を少しずつですが提案していきたい  
と思います。

この文章は次のことができる方を想定して書かれています。  
パソコンの起動・終了ができる。  
マウスが使える(左クリック・右クリック・ドラッグ)。  
キーボードで文章が打てる(遅くてもOK)。  
インターネットのホームページをみることができる。

もし上に書かれていることで、わからないことがあれば、遠慮  
なく近くの人に聞いてみてください。障がいでもマウスやキーボ  
ードが使えない方もいらっしゃると思いますが、代替の方法があ  
りますのでご相談ください。誰もが一度は通ってきた道なので、  
恥ずかしがったりすることはありません。また、初心者の方はな  
かなかわかりづらかったりするので、同じ質問でも、わかるまで  
何度でも質問してください。

## お願い

講習会では写真を撮っています。このうちの2～3枚程度を毎  
回の紹介と記録としてホームページに載せています。もし、公開  
されたくないという方がおりましたら、遠慮なく申し付けください。

## 1. 絵を描くソフトを手に入れよう

今回は個性的な絵を描ける「ウゴツール」というソフトを使って、作品を作ってみましょう。

「ウゴツール」は作者の方の好意で無料で使えるフリーソフトといわれるものです。

それでは、インターネットからパソコンに取り込んで見ましょう。

ダウンロード（インターネットからパソコンにデータを取り込む）するページは下記のところです。

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/art/se354035.html>

作者の方のホームページ

<http://mclover.net/>

こちらから「ウゴツール」をダウンロードします。ダウンロードしようとする時、そのまま実行するか、保存するか、聞いてくるので、保存するを選択します。次にどこに保存するか聞いてくるので、今回はデスクトップに保存します。

そうすると、デスクトップに「**ugo139.lzh**」というファイルができます。今はデータをパソコンに取り込んだだけで、使える状態にする必要があります。

ファイルの末尾に **lzh** と書かれていますがこれは **lzh** という形式で圧縮されているという印です。これを解凍できるソフトをお持ちの方はそちらをお使いください。

もし、お持ちでなければ「**Lhasa**」というフリーソフトを使ってみましょう。

こちらから先ほどと同じようにダウンロードしてください。

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/util/se026842.html>

これでデスクトップにできる「**lhasa.exe**」というファイルを実行してください。するとデスクトップに **Lhasa** のアイコンができます。

「**ugo139.lzh**」のファイルを「**lhasa**」のアイコンにドラッグし

てください。

するとデスクトップに「ウゴツール」というフォルダができます。ここに入って「ウゴツール.exe」というファイルを実行すると起動します。

## 2. サンプルデータを見てみよう



このアイコンを選んで、「サンプルウゴモデル」というフォルダに入ってサンプルデータを選んで見ましょう。

## 3. 絵を描いてみよう



これを選んで色を自分好みに変えてみましょう。色を変えるのは後からでもできます。ただし、個別の線ごとに色を変えることはできないようです。



上記のこれからこれまでが、絵を描くツールです。いろいろ試してみましょう。

後はウゴツールのフォルダにある説明ファイルに詳しいのでそちらをご覧ください。

作成しました画像はここのホームページやCDに収録したいと考えております。

もしよろしければ、デスクトップでファイル名にハンドルネーム（ペンネーム）絵のタイトルを書いて保存しておいてもらえますと嬉しいです。